

平成28年度事業の概要

平成28年度事業の概況

財団の設立目的である医学・医療水準の向上を目指して、平成28年度も研究助成をはじめ医学教育振興助成、医学・医療啓発事業などを行ないました。

研究助成については、梅原清氏のご寄附によって設立された梅原基金による推進研究助成が14年目になり、当年度は、26年度開始研究3件、27年度開始研究3件、28年度開始研究3件、総額900万円の助成を行いました。梅原賞の採択は行われませんでした。

推進研究助成も含めて、平成28年度は、大要、次のとおり助成や事業を行いました。

(研究等助成事業)

① 推進研究助成 新規分	300万円	3件
同 上 継続分	600万円	6件
② わかば研究助成	600万円	12件
③ 医療技術研究助成	40万円	2件
④ 医学・医療関連事業助成	200万円	4件
⑤ 指定寄附研究助成	123万円	2件
小 計	1863万円	

(横浜市大教育等助成事業)

⑥ 大学院優秀論文賞	19万円	1件
⑦ 学生自主的活動助成	89.8万円	11件
⑧ 学術講演会助成	20万円	5件
小 計	128.8万円	

(医学・医療啓発事業)

	141万円	
合 計	2,132.8万円	46件

1 研究助成事業

(1) 推進研究助成 計9件 900万円

1 平成28年度開始研究 3件 計300万円

- ① 日暮琢磨 横浜市立大学附属病院 内視鏡センター 100万円
アスピリンとメトホルミンの組み合わせによる大腸腫瘍の化学予防効果の検討
- ② 黒滝大翼 横浜市立大学大学院医学研究科 免疫学 100万円
単球・樹状細胞分化を制御する遺伝子発現制御機構の解明
- ③ 富樫優 横浜市立大学医学部 分子内分泌・糖尿病内科学 100万円
新規急性インスリン抵抗性誘導モデルによる膵β細胞、肝臓、脂肪組織の回復機構

2 平成27年度開始研究 3件 計300万円

- ① 桐野洋平 横浜市立大学附属病 リウマチ・血液感染症内科 100万円
ベーチェット病と成人スティル病における遺伝学的解析と自然免疫細胞の機能解析
- ② 山口由衣 横浜市立大学大学院医学研究 環境免疫病態皮膚科学 100万円
乾癬の慢性炎症病態におけるCaveolin-1の役割と新規治療法開発
- ③ 鶴崎美德 神奈川県立こども医療センター 臨床研究所 100万円
次世代シーケンサーを用いた多様な知的障害症候群の責任遺伝子の同定および病態解明

3 平成26年度開始研究 3件 計300万円

- ① 西山晃 横浜市立大学大学院医学研究科 免疫学 100万円
単球分化における、ゲノム3次元構造を介した斬新な遺伝子発現制御機構の発見と解明
- ② 吉見竜介 横浜市立大学医学部 免疫・血液・呼吸器内科学 100万円
ユビキチン化修飾系を治療標的とする膠原病の新規治療法の探索
- ③ 涌井広道 横浜市立大学大学院医学研究科 病態制御内科学 100万円
消化器癌におけるバイオマーカーの探索と新規分子標的薬の開発

(2) わかば研究助成 計12件 600万円

- ① 須江聡一郎 横浜市立大学附属病院 消化器内科 50万円
腸上皮化生からの胃発癌における胃幹細胞での腸特異的ホメオボックス遺伝子ISXの役割の解明
- ② 大久保牧子 横浜市立大学大学院医学研究科 顎顔面口腔機能制御学 50万円
放射線治療後の口腔癌の再発制御を目的とした抗PD-1/PD-L1抗体薬の応用法の開発
- ③ 春原浩太郎 横浜市立大学大学院医学研究科 病態制御内科学 50万円
生活習慣病における白血球ATRAPの病態生理学的意義についての検討
- ④ 蔡文倩 横浜市立大学大学院医学研究科 病態制御内科学 50万円
5型アデニル酸シクラーゼ (AC5) 及びEpac1を標的とした、安全で有用な心疾患治療薬の開発

- | | | | | |
|---|--|----------------|-----------|------|
| ⑤ | 山 中 弘 行 | 横浜市立大学大学院医学研究科 | 泌尿器病態学 | 50万円 |
| | マイクロ流体システムを用いた次世代型 in vitro 精子形成システムの開発とその応用 | | | |
| ⑥ | 川 上 裕 | 横浜市立大学大学院医学研究科 | 生命医科学研究科 | 50万円 |
| | 神経回路形成因子LOTUSの可溶性タンパクが有する生理作用の解析 | | | |
| ⑦ | 齋 藤 純 一 | 横浜市立大学大学院医学研究科 | 病態制御内科学 | 50万円 |
| | 組織型プラスミノゲン活性化因子に着目した動脈管閉鎖のメカニズムの解明 | | | |
| ⑧ | 實 木 葵 | 横浜市立大学大学院医学研究科 | 分子薬理神経生物学 | 50万円 |
| | アルツハイマー病発症におけるセマフォリン3Aの役割 | | | |
| ⑨ | 畝 田 一 司 | 横浜市立大学附属病院 | 腎臓・高血圧内科 | 50万円 |
| | 漢方薬を用いた慢性腎臓病の新規治療戦略の開発 | | | |
| ⑩ | 國 井 美紗子 | 横浜市立大学附属病院 | 神経内科 | 50万円 |
| | 電位依存性カルシウムチャネル関連疾患の分子病態基盤の解明 | | | |
| ⑪ | 杉 森 慎 | 横浜市立大学附属病院 | 消化器内科 | 50万円 |
| | 次世代シーケンサーを用いた胃がん変異遺伝子の網羅的解析と新規マウスモデルの構築 | | | |
| ⑫ | 上 野 龍 | 横浜市立大学大学院医学研究科 | 脳神経外科学 | 50万円 |
| | 内因性Nogo受容体阻害因子LOTUSによる神経再生の研究 | | | |

(3) 医療技術研究助成 計 2件 40万円

- | | | | | |
|---|--|---------------------|-------|------|
| ① | 中 村 加 奈 | 横浜市立大学附属病院 | 手術部 | 20万円 |
| | 手術部位感染対策の強化にむけた取り組み | | | |
| ② | 廣 瀬 春 香 | 横浜市立大学附属 市民総合医療センター | 臨床検査部 | 20万円 |
| | 骨髄増殖性疾患患者における JAK2V617F遺伝子変異およびCALR遺伝子変異の測定方法の比較 | | | |

(4) 医学・医療関連事業助成 計 4件 200万円

- | | | | | |
|---|------------------------------------|--------------|---------|------|
| ① | 垣 内 康 宏 | 横浜市医療局 | がん疾病対策課 | 50万円 |
| | 横浜市在住高齢者の入浴関連事故発生動向に関する実態調査 | | | |
| ② | 矢 吹 雄一郎 | 横浜市立大学医学群学術院 | 形成外科学 | 50万円 |
| | 神奈川リンパ浮腫診療ネットワークの構築 | | | |
| ③ | 稲 森 正 彦 | 横浜市立大学医学部 | 医学教育学 | 50万円 |
| | 医学部共用試験の重要性啓蒙のための e-learning 素材の開発 | | | |
| ④ | 飯 田 洋 | 横浜市立大学医学部 | 医学教育学 | 50万円 |
| | OneNoteを用いた医学教育における能動的学習の推進 | | | |

(5) 指定寄附研究助成 計 2件 123万円

心臓疾患研究助成

- | | | | | |
|---|---|--------|--------|-------|
| ① | 安 田 章 沢 | 横浜市民病院 | 心臓血管外科 | 100万円 |
| | 生体弁置換後の心房細動に対する新規経口抗凝固薬 (DOAC) 使用多施設前向き介入研究 | | | |

腎臓内科学関係

- | | | | | |
|---|------------------------------------|------------|-----|------|
| ② | 竹山 志津子 | 横浜市立大学附属病院 | 看護部 | 23万円 |
| | 糖尿病性腎症患者の透析導入までの保存期の期間と自己管理に影響する要因 | | | |

2 横浜市大教育等助成事業

(1) 大学院優秀論文賞 計 1件 19万円

- ① 大野 茂 男 横浜市立大学大学院 医学研究科長
 大学優秀論文賞
 次の4名に横浜市立大学大学院優秀論文賞の副賞を授与した。
 最優秀論文賞
 根 津 悠 (運動病態学)
 優秀論文賞
 小 林 竜 (循環器・腎臓内科)
 藤 田 京 志 (遺伝学)
 大久保 牧 子 (口腔外科学)

(2) 学生自主的活動助成 計 10件 89.8万円

- ① 大 島 美 音 横浜市立大学医学部医学科 6 学年 7.5万円
 Medical English Society 活動
- ② 山 田 佑 輝 横浜市立大学医学部医学科 4 学年 5.7万円
 学生・研修医のための家庭医療学夏期セミナー
- ③ 松 元 加 奈 横浜市立大学医学部医学科 3 学年 1.2万円
 日本病理学会中部支部 第10回病理学夏の学校 in Gifu 2016
- ④ 田 邊 桃 佳 横浜市立大学医学部医学科 4 学年 1.5万円
 鹿児島県立大島病院での研修
- ⑤ Meli-ニ・マックアントリユアントゥル 横浜市立大学医学部医学科 4 学年 15万円
 Orthopedic Research Society (ORS) ; San Diego学会におけるポスター発表
- ⑥ 河 野 寛 人 横浜市立大学医学部医学科 4 年 15万円
 Orthopaedic Research Society San Diegoにおけるポスター発表
- ⑦ 長谷川 広 大 (他3名) 横浜市立大学医学部医学科 3 学年 14.5万円
 第122回 日本解剖学会総会での学会発表
- ⑧ 高 彬 良 横浜市立大学医学部医学科 5 学年 15万円
 mHealth及びPublic Healthに関する議論と学習
 Behavioral Economicsの事業への参加
- ⑨ 茂 木 悠 平 横浜市立大学医学部医学科 5 学年 8.9万円
 日本とは文化も医療水準も大きく異なるインドの医療を見学する
- ⑩ 東 莞 爾 横浜市立大学医学部医学科 5 学年 5.5万円
 アーナンダ病院 ボランティア研修

(3) 学術講演会助成 計 5件 20万円

- ① 古 屋 充 子 横浜市立大学大学院医学研究科 分子病理学 3万円
 第5回 神奈川県婦人科臨床病理研究会 講演会
- ② 田 辺 有理子 横浜市立大学医学部看護学科 5万円
 第13回 日本高齢者虐待防止学会 横浜大会
- ③ 宮 武 聡 子 横浜市立大学附属病院 遺伝子診療部 3万円
 メディカルゲノム勉強会
- ④ 井 濱 容 子 横浜市立大学大学院医学研究科 法医学 5万円
 第23回 法医病理研究会 法医病理夏期セミナー
- ⑤ 加 藤 真 吾 横浜市立大学医学部 肝胆膵消化器病学 4万円
 がん遺伝子検査キックオフミーティング

3 医学・医療啓発事業

(1) 事業年報及び研究助成報告書の刊行 計 139.6万円

事業年報

財団研究助成等抄録集(推進研究及び学生生活助成含む)

「ハマの医学校物語」改訂版発行

(2) シモンズ墓所 青山霊園 計 0.9万

墓所管理費等

4 横浜市立大学附属2病院内の売店経営

横浜市立大学附属の2病院内の売店を経営し、“売店は、患者さんのオアシス”をモットーに、入院患者や病院職員等に入院必需品や日用品、お弁当や飲料などを販売しました。

両売店の売上純利益については、経営安定化準備金を除く全額を公益事業に繰入れております。平成28年度は、2,553,472円を事業実施等会計に繰入れました。

5 賛助会員の募集

平成24年度から行っている賛助会員の募集を継続して行いました。

6 ご寄付のPR

多くの方々から御寄付をいただけますよう本財団の主旨を広くPR致しました。